

ブックスタートQ&A

↓ブックスタートのギモンにお答えします ↓

Q. なぜ赤ちゃんに絵本なの？

赤ちゃんにとって、大好きな人たちにかたりかけてもらうことはとてもうれしくて気持ちがいいこと。おはなしの内容はまだ分からなくても、絵やことばのリズムできっと気持ちが通じます。最後まで読んであげなくてもお気に入りのページを開いてみたり、気軽に楽しんでみてくださいね。

Q. 父親だからこそできることって？

パパの読み聞かせには、ママにはかなわない良さがあります。年代を問わず男性たちを魅了する乗り物や恐竜の出てくる絵本を、赤ちゃんと思う存分楽しんで。飛行機が出てきたら、赤ちゃんを“たかいたかい”してあげてください。

Q. 上の子への読み聞かせとは、別なの？

上の子に読んであげていると、赤ちゃんが興味を持って近づいてくることも。(逆パターンも有) どうぞ一緒に楽しんで。けれど、時には赤ちゃんが、パパママと過ごす時間を独占できる機会も作ってあげてくださいね。

Q. 毎日読まなくてはいけないの？

ブックスタートで大切にしているのは、赤ちゃんの心を通ったふれあいの時間を持つこと。その時間をどれだけ楽しんだかが重要で、単に回数が多ければよいというわけではありません。赤ちゃんも大人も疲れている時はお休みしても大丈夫。ちょっとしたスキ間時間に読めるよう、絵本が手近にあると便利ですね。

Q. 絵本をかじるんですが…(-_-)

赤ちゃんは最初、物としての絵本に興味を持ち、口に入れたり、振り回したりして遊ぶことも。読み聞かせを繰り返すうち、本当の楽しみ方がわかるようになっていきます。可愛い赤ちゃん怪獣にかじられた傷跡も、後に振り返れば、微笑ましい思い出になる(かも?)

Q. 0歳児向けの絵本は、1歳になるまで？

ブックスタートの絵本が、3~4歳頃まで楽しまれたという話をよく聞きます。絵本は意外と長持ちし、内容も古くならないので、他の子に譲ることもできますが、思い出の本として取っておいても。読みやすいので、弟妹など小さい子に“子どもが読み聞かせる最初の絵本”にもなります。